

## タンボジセンターに新入生6名入寮！コロナに負けるな！

## ミャンマーのコロナ状況

ミンガラバー！ミャンマーのタウンジー事務所駐在、鈴木亜香里です。さとおやの皆さま、いつもご支援いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスの影響で、ミャンマーは鎖国状態が続いています。当会の駐在員も、4月に帰国して以来ミャンマーに戻れない日々が続いています。幸い、国内でコロナは流行っておらず、外国から帰国して隔離中だった人から陽性が出ている状態です。例年なら6月1日から新学期が始まるのですが、高校は7月21日に再開しました。2グループに分かれて、一週間ごとの登校になります。全国一斉に高校が再開されたわけではなく、コロナ対策を取れずに政府の許可が下りなかった高校やパラヒタ等、まだ再開できていないところもあります。



コロナ対策で、マスクを着用して学校へ通っています。

## お手紙の状況

タンボジ奨学金のさとおやさんには、今回高校一年生のさとおやさんには、さとのプロフィール、高校2年生のさとおやさんにはお手紙をそれぞれ同封しています。本来は手紙の原本をお送りしたかったのですが、コロナの影響で国際郵便が不安定で

したので、スキャンでのお送りとなります。ご了承ください。

シャン奨学金につきましては、コロナの影響でまだパラヒタが再開しておらず、手紙が書けておりません。準備ができ次第送付いたします。大変お待たせして申し訳ございませんが、楽しみにお待ちください。スリランカ・シショダヤ奨学金につきましても、7月から学校再開しておりますが、分散登校などの対応で、さとの選抜、お便りなど遅れております。ご了承ください。

## ★スリランカ文化紹介★

## 7～8月はお祭り騒ぎ！？

スリランカでは毎月満月の日を「ポヤデー」と呼び、その日は祝日になります。仏教由来の祝日で、仕事、飲酒、肉食を避け、寺院に参拝して敬虔の念を深める目的があるのだそう。

中でも7月～8月のポヤデーはスリランカにとって特別な日。世界三大祭りの一つ「エサラ・ペラヘラ祭り」が新月から満月の日の10日間にわたりキャンディで行われます。「ペラヘラ」は「行列」の意味で、スリランカの伝統舞踊を踊る人々やお釈迦様の歯(仏歯)を乗せ電飾された象たちが盛大にパレードを行います。今年は人が集まらないよう制限されての開催となったようです。一年で最大に盛り上がるお祭り、ぜひ見てみたいですね。



## ミャンマー担当・鈴木のひとり言



さとが書いた手紙を翻訳している中で、一番嬉しいのが、「僕も日本のお父さん、お母さんのように、誰かを助けてあげられる人になります！」という文章です。さと

とが日本のさとおやさんからの気持ちをしっかりと受け取り、受け取った愛を別の人にまた贈っていく。一人のさとごを支援することで、そのさとごから次の人へ、脈々と支援の流れが続いていくと感じます。奨学金支援をして下さっている方の中にも、「自分も若いころに奨学金をもらったから」「色んな人に支えられて今がある」とおっしゃる方がたくさんいらっしゃいます。受け取った愛や環境に感謝して、それを次世代にまた贈る。恩返しではなく、恩送り。素晴らしいさとおやさんたちに囲まれて、私たちはとても幸せです。私たちは、その恩送りをサポートする役割をしっかりと果たしていきたいと思います。



## 奨学金事業担当

## 武富(たけどみ)からのコメント

2020年4月より奨学金事業を担当しております武富です。入職前は、一般民間企業で営業事務、飲食接客、倉庫ピッキング、品質検査など、幅広い職種を経験してきました。国際協力・国際交流事業に関わるのは初めてで、まだまだ勉強中の身。今年はコロナに大雨にと災害が続いていますが、支援者様から温かいお言葉をいただいて感無量です…！これからも気を引き締めて頑張っ参ります！